

山佐交流センターだより

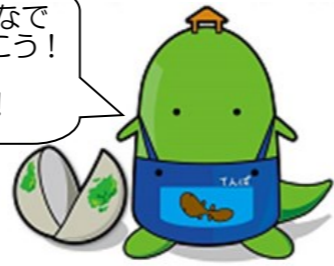
2020年（令和2年）12月発行号

発行日 令和2年12月18日

発行 山佐交流センター TEL(FAX) 35-0129

11月末の上山佐人口= 348人（対前月比 △1：、対前年同月比 △15人）

上山佐をみんなで
元気にしていこう！
新型コロナに
気をつけてね！



上山佐のイメージキャラクター
「てんばごん」

鬼滅の刃ブームで天馬山に登山客殺到！

天馬山の割れ石（天馬岩）が、アニメ「鬼滅の刃」で主人公炭治郎が修行で斬る岩を連想させることから、この秋は多くの登山客がおいでになっています。天気の良い日には必ずと言って良いほど登山客の姿を目にしますが、多い日には20人以上いらっしゃる日もありました。このブームに乗じて、コミュニティ再生会議で販売用の缶バッジを制作されました。「てんばごんバッジ」を100円、「割れ石バッジ」を200円で交流センターで販売しています。更にコミュニティ再生会議の活動に賛同される安来の市街地にお住まいの方が関連グッズ（マスク、髪留めなど）を作っていただいたので、これも交流センターで販売しています。

また登山者の中にはインターネットで発信される方も多く、日本全国の山に登った人がその様子を、写真



とともに投稿するホームページ「YAMAP」には、既に30人ほどの方が割れ石も含めた天馬山登山の様子を掲載されています。その中には「交流センターで親切にもらった。」「天馬山の登山道が整備されていてよかった。」というような感想が書かれたものもありました。地域に住んでいる者にとっては何でもない山や岩が、見方を変えると大きな財産であり、それを媒体として他地域の方との繋がりや関係性を持つことができるのではないのでしょうか？

雪の季節になりしばらく登山客は途絶えるものの、春になったら再び登山客がお越しになるものと思われま。暖かくなったら地元の方も天馬山に登り、その魅力を再確認したり、他地区からの登山客の方と触れ合ったりしてみられませんか？（写真は2種類の缶バッジと関連グッズ）

天馬岩はどこから来て、なぜ割れたのか？

以前からささやかれていた「天馬山の割れ石（天馬岩）は、なぜあの場所にキレイに割れた形であるのか？」という謎に迫るため、先ごろ地質の専門家、県立三瓶自然館（サヒメル）の学芸員、中村唯史さんに現地調査に来ていただきました。

中村さんの見解は「天馬山を含む中国山地の山は数千万年前のマグマが固まった花崗岩でできている。この岩石は長い間に風化して真砂になってしまうが、一部が硬いまま残って、山頂や尾根にぽつんと露出していることがある。天馬岩はこのような岩が周囲の風化などによって転がり落ちて、その衝撃で、もともとあった『節理』というひびに沿って割れた可能性が高いのではないか。」というものでした。〔右上に続く〕

一方「地域では、雷に打たれて割れたのでは？という説がある。」と紹介すると、中村さんは「その方がロマンがあるかもしれませんね。」とおっしゃっていました。

皆さんはどう思われますか？（写真は現地を調査される中村学芸員）



自分たちで作ったケーキは美味しかったで～！

12月15日、交流センターでミニデイサービス「ニコニコサロン」を開催しました。ラジオ体操で体を温めた後、5人程度を一組としてクリスマスケーキ作りに挑戦。ケーキ生地にホイップクリームや果物を使い、それぞれ思い思いの飾りつけをして美味しいケーキが完成しました。ケーキは午後の茶話会で食べましたが、自分で作った物の味は格別だったようです。



ニコニコサロンは会員やボランティアで協力していただく方を随時募集しています。お申し込みや問い合わせは交流センターまで。

前館長の岩田治作さんに感謝状

前館長の岩田治作さんに、安来市交流センター連絡協議会会長から感謝状が贈呈されました。誠にありがとうございます。岩田さんは主事4年、館長5年の計9年間という長きにわたって上山佐地区の発展にご尽力され、今回の感謝状はその功績に対し贈られたものです。これまでの経験を基に、これからも交流センターはもとより、地域の様々な活動にご指導を賜りますよう、お願いします。



受賞おめでとうございます

11月24日、市役所安来庁舎で開催された「第49回安来市交通安全大会」において、待合の湯浅哲司さんと上口の仙田慎介さんが「安来市交通安全対策協議会会長表彰、安来警察署長・安来市交通安全協会会長連名表彰」を受けられました。誠にありがとうございます。

これからも地域の交通安全運動にご尽力いただきますよう、お願いします。

1月	地域行事・交流センター行事 などの予定
1 金	年始休暇（3日まで）
2 土	
3 日	
4 月	健康体操
5 火	
6 水	
7 木	健康体操、カラオケサークル
8 金	
9 土	
10 日	
11 月	
12 火	ニコニコサロン
13 水	てんばこどもクラブ
14 木	健康体操、てんばこどもクラブ
15 金	てんばこどもクラブ
16 土	
17 日	
18 月	健康体操
19 火	ニコニコサロン
20 水	クロリティ・スカットポール てんばこどもクラブ
21 木	健康体操、カラオケサークル てんばこどもクラブ
22 金	てんばこどもクラブ
23 土	
24 日	
25 月	健康体操
26 火	
27 水	てんばこどもクラブ
28 木	健康体操、てんばこどもクラブ
29 金	てんばこどもクラブ
30 土	
31 日	

（予定は変更になることもあります）

【編集後記】
今年最後の交流センターだよりになりました。2020年（令和2年）は新型コロナウイルスの猛威により、数々の催しやイベントが中止になったり、遠出を自粛しなければいけないなど、これまで経験したことのない大変な一年でした。この状況はもうしばらく続くものと思われま。来たるべき新しい年が、コロナに打ち勝ち平穏な日々を取り戻すことができる年になりますよう、心から祈念しています。一年間ご愛読いただき、ありがとうございました。